

“Great Wall” Street Journal

長城街日報

～中国株の現場から～

No.109 (不定期記言)

東洋証券株式会社
上海駐在員事務所 所長
奥山 要一郎
2007年入社。本社シニアストラテジ
スト等を経て、2015年より現職



今から仕込みたい春節ストック

今年も残りわずかとなり、正月休みも近づいてきた。しかし、中国では正月元旦をほぼスルーして(12/31も通常出勤だ!)、例年1月から2月にやってくる春節(旧正月)を重視する。今回は来年2月12日が旧暦の正月。帰省や旅行のシーズンに当たり、消費も拡大する時期だ。少々気が早いですが、春節に物色されそうなセクターや銘柄を挙げてみよう。

★ ★ ★ ★ ★

まずは白酒。中国では年末から春節にかけて宴会や家族の集まりが多くなる。何はともあれ、とりあえずカンパイ。酒消費が盛り上がりやすい。例年、12月から1月にかけて「白酒の事前購入が増えている」などと報じられ、セクター全体が動意付く。

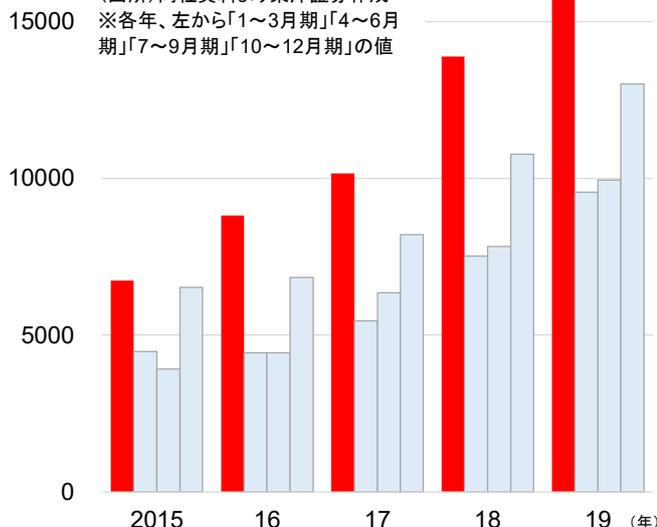
高級酒で有名な**宜賓五糧液 (000858)**。毎年1~3月期の売上高が膨らんでおり、2019年は全体の35%を同四半期だけで稼いだ。メーカーによっては、その前の10~12月期から売上げが伸びることもある。株価を見ると、業界最大手の**貴州茅台酒 (600519)**

20000

(百万元)

宜賓五糧液の 四半期別売上高推移

(出所) 同社資料より東洋証券作成
※各年、左から「1~3月期」「4~6月期」「7~9月期」「10~12月期」の値



は12月に入り上場来高値を複数回更新。やや先走り感があるものの、冬のストックシーズンのロケットスタートと好意的に捉えよう。

春節は故郷で親戚一同が集まるのが恒例。子供にはスナック菓子やキャンデーなどが配られることが多い。そこで大きな存在感を発揮するのが**中国旺旺 HD (00151)**だ。**永輝超市 (601933)**などのスーパーでは旺旺(ワンワン)の菓子詰め合わせが山積みになって売られている。イメージキャラクターの「旺仔(ワンザイ)」は知らない者がいないほど有名だ。また、**洽洽食品 (チャチャフーズ、002557)**の看板商品である「ひまわりの種」は、家族団らん時のおつまみの定番。この「洽洽」も超有名ブランドだ。

親戚が集まるとプレゼントの贈り合いも多くなる。近年は贈答品として健康に良い乳製品の人気が高く、大手の**内蒙古伊利実業集団 (600887)**や**中国蒙牛乳業 (02319)**が注目されるかもしれない。また、帰省時に親孝行を兼ねて実家の家電を新調するケースもある。家電量販店や通販サイトでは春節セールも行われ、冷蔵庫や洗濯機、エアコン、テレビ、キッチン家電などがよく売れる。**海爾智家 (600690)**、**美的集団 (000333)**、**珠海格力電器 (000651)**などの動向も要チェックだろう。

★ ★ ★ ★ ★

今年1月、春節直前に火鍋の**海底撈国際 HD (ハイディーラオ、06862)**の店舗に行った。従業員に春節休暇の有無を聞くと、「お店はずっとオープン。私も働きっぱなしですよ」と笑顔で返された。春節は家族で火鍋。このような光景も増えているのだろう。

最後に忘れてならないのは、今冬の要注目分野である「免税品購入旅行」だ。離島免税政策が実施されている海南島は、年末から春節にかけて“避寒旅行”ニーズが高まる。年間を通じて観光客が多いのもこの時期だ。免税店最大手の**中国旅遊集団中免 (601888)**の動向をウォッチしておきたい。

文中の見解は全て筆者の個人的意見です。写真、グラフ、表なども全て筆者によるものです。

最終頁に重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

◆ 注 意 事 項 ◆

外国証券等について

・外国証券等は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き、日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

手数料等およびリスクについて

①国内株式等の手数料等およびリスクについて

・国内株式等の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2650%（税込み）の手数料をいただきます。約定代金の 1.2650%（税込み）に相当する額が 3,300 円（税込み）に満たない場合は 3,300 円（税込み）、売却約定代金が 3,300 円未満の場合は別途、当社が定めた方法により算出した金額をお支払いいただきます。国内株式等を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式等は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②外国株式等の手数料等およびリスクについて

・委託取引については、売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買う場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対して 最大 1.1000%（税込み）の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・国内店頭取引については、お客様に提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.50%となるように設定したものです。

・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

利益相反情報について

この資料の作成後、掲載された銘柄を対象とした EB 等の仕組債等を東洋証券株式会社が販売する可能性があります。また、東洋証券株式会社またはその関連会社の役員またはその家族がこの資料に掲載された企業の証券を保有する可能性、取引する可能性があります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

【免責事項等】

この資料は、東洋証券株式会社が信頼できると思われる各種のデータに基づき投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成したもので、投資勧誘を目的としたものではありません。また、この資料に記載された情報の正確性および完全性を保証するものでもありません。また、将来の運用成果等を保証するものでもありません。この資料に記載された意見や予測は、資料作成時点のものであり、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

この資料に基づき投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、東洋証券株式会社は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。株価の変動や、発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがありますので、投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

この資料の著作権は東洋証券株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

◇商 号 等：東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 121 号

◇加 入 協 会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◇本 社 所 在 地：〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1

TEL 03 (5117) 1040

<https://www.toyo-sec.co.jp/>

2020 年 12 月 9 日
審査部審査済